



算数は身近で有用であることを
実感させたいです。

Check!

算数の身近さ、 有用性を感じる

私と
算数

表紙 3年～6年

#キャリア教育

●算数の学習内容や算数の学習を通して育つ見方・考え方は、将来の仕事や生活様式に
関わらず、すべての人々にとって、なくてはならないものです。

巻頭コラム「私と算数」では、世界レベルで活躍する方々の算数との関わりを知ることにより、
算数の身近さや有用性を味わい、意欲を高めることができます。(4年上、5年上、6年 p.2)

▼4年上 p.2

2

私と算数

算数は、
今も私の身近に

伊藤美誠さん (卓球選手)

小学生時代、算数といえば
思い出します。卓球では、考
計算をしながら球を打ち合

私は、以前は感覚を大切
なるために、例えば「卓球
ネットからこの高さの球
形や長さなどにも注目し
0.1gのちがいを手に持
また、私は、目標を達
やることを一つひとつ
組み立てるようにして
「東京2020オリンピック
という目標を立てた
出場してランキング
「いつまでこれを
というように考え
そして、目標を達
小学生のとき、算
その答えになる理
とても大切なこと
ふんはあま
今も私の身近に

▼5年上 p.2

2

私と算数

一つひとつ、
深く考えることを大切に

大谷翔平さん (野球選手)

小学生時代、どちらかといえば算数は好き
よかったとい

した。テストの点数が
できでしたね。

んな三角形におきかえて、
をはかり、自分の感覚と
右方向への打球は、
れながら



2

私と算数

宇宙のひみつは
数学で書かれている

野口聡一さん (宇宙飛行士)

私は小学生のころ、実は算数はあまり好きではありませんでした。
暗算が苦手だったので時間がかかってしまったり、計算まちがいが多かったり
したのを覚えています。でも、算数は計算することだけではありませんよね。
文章に書かれている内容をしっかりと読みこんで、式やグラフに表したり、筋道を
立てて一つずつ考えていったりすることも大事です。こうして問題が解けた
ときは、とても楽しい気分でした。

宇宙飛行士になった今でも、算数はとても大事です。宇宙空間を旅する
宇宙船でも算数は欠かせないんですよ。例えば、宇宙空間できよりを
はかるにはどうすればいいと思いますか。
巻尺を使ったり、歩いてきよりをはかったりすることはできませんよね。
実は、きよりを求めたいところにある対象に特別な電波をあてて、それがもどってくる
時間をはかることできよりを計算しているんです。
電波の速さは宇宙でも地上でも同じなので、
 $(電波の速さ) \times (もどってくるまでの時間の半分) = (対象までのきより)$
という式を使うときよりがわかるというわけです。これ以外にも、宇宙で使う
ロボットアームの操縦では角度の計算が
大事です。「天文学の父」と
いわれるガリレオ・ガリレイは
「自然という書物は、数学という
ことばで書かれている」といいました。
みなさんも、しっかり算数を学んで、
いつかこの広大な宇宙のひみつを
解き明かしてくださいね。



伊藤選手にも、
大谷選手にも、
宇宙飛行士の
野口さんにも、
算数は欠かせない！

◀6年 p.2